

広報 人と自然が織りなす 心豊かな協働の村

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

2013

No. 557

8



梅雨だって 楽しい

7月6日に開催された「夏の里山あそび」と「ヒメボタルの夕べ」。子どもたちが川遊びをしたり、チョウセンアカシジミやヒメボタルを観察したりして、村の自然を体感。藤島 昊大君(こうた・3つ)＝沼袋＝は、大きなフキを傘にして笑顔。(関連記事は14頁)





鉄骨平屋建525㎡のふ化室棟。採卵した卵を授精させる。発眼するまで卵を管理し、良い稚魚を生産するため検卵する



鉄筋コンクリート造り2,100㎡の飼育池には、26本の細長い池が並ぶ。餌を与え、丈夫な稚魚に育つように飼育する



インタビュー



田野畑村漁業協同組合
代表理事 中村 芳正 組合長

養殖コンブ・ワカメ、アワビ、サケが村漁業の主力。サケふ化場は直接生産に結びつく施設なので、完成をととても喜んでいる。働く人も決まり、本格的な稼働に向けて準備を進めているところ。ここで育ったサケが海で大きくなり、戻ってくる4年後が待ち遠しい。市場がにぎわい、村の皆さんに田野畑産のサケを届けられるように頑張っていく。

が完成し、秋から稼働する。まずは皆さんと一緒に喜びたい。これから、本村漁協と普代村漁協に共同で経営してもらうが、県内一のふ化場にしてほしい」と喜びと期待を話しました。

榎谷普代村長や鈴木隆昭村議会議長の祝辞の後は注水式。代表者がハンドルを回すと飼育池に水が流れ、会場は祝福の拍手に包まれました。

ふ化室棟は鉄骨平屋建で525平方メートル。飼育池は鉄筋コンクリート造りで1050平方メートル2池を整備。1年間にサケの稚魚1200万尾の生産を予定しています。施設は田野畑と普代の両漁協が共同で利用し、今年の11月ころから採卵作業を開始。来年春、4年ぶりに明戸川と普代川に放流する予定です。

9日、明戸地区（キャンプ場跡地）に新たに整備したふ化場で行いました。

式には上机莞治村長や榎谷伸夫普代村長、田野畑村と普代村の漁協関係者、工事関係者など約60人が出席。神事や式典で施設の完成を喜び、今後の安全な利用を祈りました。

式典で上机村長は「サケの水揚げは漁家の経営を左右するだけに、1日も早い復旧を目指してきた。産業の復興の第一弾としてサケふ化場

サケふ化場が完成

サケの稚魚4年ぶりの放流へ向け

平成23年3月11日に発生した東日本大震災明戸地区にあった村漁協のサケふ化場は津波で全壊した本村の基幹産業の一つである水産業中でもサケの水揚げは漁家の経営を大きく左右する1日も早いふ化場の再開を目指し昨年9月から工事を開始。そして6月14日完成

特産品のPRにやりがい 地産地消の贅沢さも知った

岩 手県矢巾町出身の私。震災時は、東京の広告

代理店に勤めていました。「自分の古里が大変なことになっている。自分も何かお手伝いしたい——」と感じながらも、何をしたら良いのか……。そんな日々を過ごしていました。

昨年末、転職を考えていたときに興味を持った、ネットショップの裏方。いろいろと考えましたが、「どうせ仕事をするのなら、出身地岩手県のお物を多くの人に知ってもらえるような仕事がしたい」と思うようになりました。

そんな仕事を探していたとき、見つけた復興応援隊の募



田野畑村産業開発公社

田村 絵里さん
(36・矢巾町出身)



ネットショップの管理などが主な仕事

るこのごろです。

すぐそばに商店がないなど、都会ほど便利ではない生活ですが、「工夫して生活することが田舎の楽しさなのかも」と思えるようになりました。

今は、ネットショップの管理のほか、乳製品製造の手伝い、販売促進キャンペーンの企画などを担当。特産品を全国に紹介し、販売促進の役に立てるようなこの仕事に、意義を感じています。

せっかくいい物がたくさんあるのに、村の皆さんはPRが苦手なのか、心では思っているもうまく外に発信できていません。私の役目はそこ。外から来た私がPRのお手伝いをしたいし、やらなければならぬと思います。

8月下旬に向け、とてもユニークなキャンペーンを企画中。公社ネットショップの他、通販だけの展開です。ぜひ検索してみてください。

皆さんの中に、何か売りたいものがあるなど、いいアイデアがあれば気軽に声を掛けてください。「田野畑ならではの」の特産品作りと一緒に考えていきたいと思います。



ネットショップの注文状況を確認する田村さん

田野畑村の皆さん、こんにちは！

いわて復興応援隊です

田 野畑の人は温かくて大好き。「何もないところに来てくれてありがたい」とよく言われますが、優しい言葉を掛けていただき、逆にありがたいと感じています。住んでいる仮設住宅には、シイタケやダイコンが届くことも。星がきれいで水がおいしい、そんなところも好きです。

大震災の時、私は職場の東京消防庁で被災地の情報収集にあたりました。目や耳に飛び込んでくる大変な状況。被災地に行かなきゃいけない、自分にできることをやりたいと感じ、ボランティアで陸前高田市などを訪れました。実際に自分の目で見たときは、その悲惨さにショックで言葉を失いました。

その後、月に一度はボランティアに訪れて活動。そんな生活を一年半くらい続けるうちに、ボランティアではなく、腰を据えて働きたいと思うようになった。そこで見つけたのが、いわて復興応援隊の募集。「これだ！」と思いました。

前職は公務員なので、給料など安定していると思います。



サツパ船が見えなくなるまでお客さんを見送り

れからは、民泊受け入れ家庭の訪問なども始めます。もつと村の皆さんと仲良くなり、顔と心をつなぎ、アドバイスをもらせるようなお付き合いができればうれしいです。

今は、自分の仕事でいっぱいですが、田野畑のことをもっとたくさんの人に知ってもらえるように活動します。それがきつと復興応援隊の使命だと思うから——。

外から来た私から見ると、村の人が思っている以上に田野畑はすてきな所。あらためて自分の村の魅力を知る意味でも、ぜひサツパ船に乗りに来てください。待ってます。

体力勝負の仕事だけど楽しい
皆さんの笑顔で疲れも吹っ飛ぶ

体験村・
たのはたネットワーク
渡邊 悦子さん
(37・千葉県出身)



救命胴衣の着用方法を説明する渡邊さん



でも、大震災をきっかけに自分の価値観や大切にしたいものが変わったような気がします。頑張っている人たちのため、少しでも役に立つことができればと心から思い決断しました。

体験村・たのはたを選んだのは、人を笑顔にできる仕事、元気にできる仕事がしたいと思ったから。仕事は主にサツパ船や津波ガイドのアテンダントをしています。特にサツパ船では、乗船前の不安そうなお客さんの顔が、戻ってきたときには皆さんが笑顔。体力勝負的な仕事ですが、その笑顔を見ると疲れも吹っ飛んでしまいます。

田野畑村に来て3カ月。こ



復興に向けて
一緒に頑張ろう！
(村職員)

村と広域消防の 職員採用試験を実施

平成26年度採用予定の「田野畑村職員」と「宮古地区広域行政組合消防職員」、25年度採用予定の「田野畑村任期付職員」の採用試験を実施します。受験を希望する人は忘れずに申し込んでください。

田野畑村職員

- ◆職種：初級事務・若干名
初級土木・若干名
- ◆受験資格
- 初級事務：昭和54年4月2日以降に生まれた人で、高校以上の土木系学部・学科を卒業した人（平成26年3月31日までに卒業見込みの人を含む）、または土木系業務の実務経験5年以上で、土木施工管理技士、監理技術者、技術士いずれかの資格を有する人
- ◆1次試験：9月22日(日) 午前9時30分受け付け・午前10時試験開始、県立大学宮古短期大学部
- ◆最終試験：10月中旬、村役場個人面接試験などを実施予定

田野畑村任期付職員

- ◆職種：一般事務・若干名
- ◆受験資格：昭和49年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人（学歴は問いません）
- ◆試験：書類選考後、9月上旬に個人面接などを行う予定
- ◆任期：採用の日から1年。同意を得て、任期を更新する場合があります

田野畑村共通事項

- ◆受付期間：8月16日(金)までの午前8時30分から午後5時まで（ただし土日を除きます）
- ◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は役場総務課で配布しています。用紙を郵送で請求する場合は、あて先を明記した返信用封筒（A4サイズ、120円切手を貼付）を同封の上、封筒の表面に「試験案内請求」または「任期付職員試験案内請求」と朱書きして送ってください。郵便請求は9日(金)到着分まで受け付けます
- ◆申し込み・問い合わせ先：村役場総務課（〒02818407 下閉伊郡田野畑村田野畑1431 内線11）

広域行政組合消防職員

- ◆職種：初級消防・9人以内
- ◆受験資格：昭和63年4月2日以降生まれで高校卒業以上（卒業見込み含む）の学歴を有する人。消防職員として職務遂行に必要な身体、体力を有し健康な人
- ◆受付期限：8月16日(金) ※午後5時15分必着
- ◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は広域行政組合消防本部と管内の消防署、分署で配布しています
- ◆1次試験：9月22日(日) 午前9時30分受け付け・午前10時試験開始、県立大学宮古短期大学部
- ◆最終試験：10月、宮古市内
- ◆申し込み・問い合わせ先：宮古地区広域行政組合消防本部総務課職員係（〒02710072 宮古市五月町211 01931711193）

地域の安全を共に守ろう！

消防田野畑分署
坂下晴哉消防士㊟、田代寛八消防士

大震災から2年4カ月。響く復興の槌音

7月23日撮影



← 災害公営住宅建築

今年3月末で造成工事が完了した松前沢団地では、災害公営住宅を建築中。8月上旬までに10棟を完成させる予定。現在は、完成に向けて仕上げ作業が急ピッチで進む

↓ 机漁港

7月末の完成を目指し、防波堤の復旧作業が最終段階となった机漁港。これから沖防波堤の復旧も始め、机漁港全体では本年度中の完成を目指している

5月17日撮影



6月20日撮影



7月23日撮影

↑ 三陸鉄道島越地区

来年4月の運行再開に向け工事が進む三陸鉄道。島越は高さ9メートル、長さ400メートルの盛土の上に線路を敷設する。北側トンネル付近では駅舎整備も進む

→ マレットゴルフ場

10月末の完成を目指して整備を進めている村マレットゴルフ場。「北山崎」と「鵜の巣」の36コースを一体として整備。現在は管理棟などの建築を進めている

7月23日撮影



■投票区別投票率

投票区	有権者数	投票者数	投票率	順位 (前回)
田野畑	343	198	57.73	19 (20)
沼袋	115	70	60.87	17 (12)
羅賀	335	246	73.43	11 (13)
大芦	165	118	71.52	13 (5)
島越	399	299	74.94	9 (11)
七滝	101	61	60.40	18 (19)
猿山	92	60	65.22	15 (15)
机	145	111	76.55	8 (7)
池名	12	12	100.00	1 (1)
甲地	183	144	78.69	4 (4)
北山	116	84	72.41	12 (16)
田代	88	65	73.86	10 (10)
西和野	560	323	57.68	20 (18)
切牛	119	95	79.83	2 (3)
真木沢	105	74	70.48	14 (14)
明戸	90	70	77.78	6 (8)
巢合	58	36	62.07	16 (6)
千丈	24	19	79.17	3 (2)
尾肝要	74	57	77.03	7 (17)
板橋	28	22	78.57	5 (9)
計	3,152	2,164	68.65	(71.00)

第23回参議院議員通常選挙結果

投票率は**68.65%**
前回選挙を2.35%下回る

7月21日に執行された第23回参議院議員通常選挙。本村は、午前7時から午後6時まで村内20カ所の投票所で投票を受け付け、午後8時からアズビィホールで開票作業を行いました。岩手県全体の開票結果、岩手県選出議員選挙は現職の平野達男氏（無所属）が当選。比例代表選出議員選挙の最多得票は自由民主党で、得票率は33・04パーセント。次いで生活の党17・19パーセントでした。村内の投票率は、岩手県選出、比例代表ともに68・65パーセント。3年前の前回選挙を2・35ポイント下回りました。

■岩手県選出議員選挙の得票数

当落	候補者名	政党名	得票数(村)	得票数(県)
当	平野 達男	無所属	677	243,368
	菊池 幸夫	日本共産党	170	46,259
	田中 真一	自由民主党	849	161,499
	高橋 敬子	幸福実現党	28	8,322
	吉田 晴美	民主党	117	62,047
	関根 敏伸	生活の党	163	91,048



楽しく、そして真剣に弁当づくりを進める会員の皆さん

奥地会長は「30年前に会ができてからこれまで、先輩方からのつながりがあってこそこの受賞。本当にうれしいです」と笑顔。そして「村の皆さんが健康で介護なしで暮らせるよう、食を通して活動を続けます。一緒に活動してくれる新会員も募集中です」と抱負を話していました。7月4日には、会員12人が保健センターに集まりバランス弁当作り。バランス弁当は、料理を詰めるだけで成人男性が1食で必要といわれる700キロカロリーとなり、ちょうど良い量と栄養バランスを取ることが出来るもの。ワカメご飯、おから入りハンバーグ、煮物、牛乳ゼリーなど11品目を真剣に、そして和気あいあいと手作りしていました。出来上った弁当は、中学校仮設団地に配布。「バランス弁当を届けに来ました。食事作りの参考にしてください」と1軒1軒に笑顔と一緒に届けていました。同会は、新会員を募集中です。入会希望や問い合わせは、保健福祉課（☎33-3102）までお願いします。

村食生活改善推進員団体連絡協議会（奥地キミ子会長、会員30人）が昨年11月2日、平成24年度厚生労働大臣表彰を受賞しました。一人暮らし高齢者へ郷土食を取り入れたバランス弁当を届けたり、歯に良いからんとうの普及活動をしたりと、食と健康を考えた活動が認められたものです。

厚生労働大臣表彰を受賞

「食生活」を考え30年。村食生活改善推進員団体連絡協議会

村の皆さんが健康で介護なしで暮らせるよう、私たちと一緒に活動しませんか



厚生労働大臣表彰の受賞を喜ぶ奥地会長（前列右から2人目）と会員の皆さん（7月4日、バランス弁当作りの際に撮影）

田野畑中の2人

陸上東北大会へ

子砲丸投げで奥地唯斗君（3年）が4位入賞。熊谷百花さん（2年）が共通女子800メートルで1位、2・3年1500メートルで3位となり、8月8日から宮城県で開催される東北大会への出場権を獲得しました。熊谷さんは、昨年の1年女子1500メートルに続き、2年連続での東北大会出場です（東北大会4位）。奥地君と熊谷さんは現在、東北大会へ向けて猛練習中。2人の活躍を祈り、皆さんで声援を送りましょう。

6月29、30日の両日、盛岡市の県営運動公園陸上競技場で「第59回全日本中学校通信陸上競技岩手県大会」が開催されました。田野畑中学校からは男子7人、女子7人が15種目に出場。競技の結果、共通男子砲丸投げで奥地唯斗君（3年）が4位入賞。熊谷百花さん（2年）が共通女子800メートルで1位、2・3年1500メートルで3位となり、8月8日から宮城県で開催される東北大会への出場権を獲得しました。

奥地 唯斗君（3年）

砲丸投げ 4位 11m20

県大会ではファウルが多く、最後の投てきで東北大会出場を決めることができました。今はファウルをなくして記録をもっと伸ばせるように、新しい助走方法を練習しています。砲丸投げで楽しいのは記録が伸びたとき。東北大会では、自己ベスト12m04の更新を目指します！



県大会では2種目とも自己記録が更新できて、とてもうれしかったです。800mは最初から飛ばし、1,500mはラストスパートのタイミングを考えながら走りました。走ることが楽しいので、苦しさは感じません。800mに出場する東北大会では2分17秒をきり、全国大会を狙います！

熊谷 百花さん（2年）

800m 1位 2分19秒81
1,500m 3位 4分46秒66

※大会規定（1人1種目）により、東北大会へは800mのみ出場



用意した商品は飛ぶように売れ、笑顔があふれた

中学生が盛岡で物産販売体験

田野畑中の2年生31人が7月3日、盛岡市で乳製品やワカメなど、村の物産販売体験を行いました。あいにくの雨模様でしたが、「安くておいしいですよー」と呼び掛けたり、乳製品の試食を勧めたりすると、次々と客が訪れ、目当ての品を購入。商品はあっという間に完売しました。滝沢村の女性は「安くて新鮮。とてもお得な買い物をした」と笑顔。坂本奈月さんは「皆さんが買ってくれて、励ましの言葉も掛けてくれてうれしい」と笑顔で接客していました。

本家旅館前に賢治詩碑が再建

平井賀海水浴場付近に建てられていて、津波で流出した宮澤賢治の「発動機船 一」の詩碑。津波後に発見され、持ち主の畠山榮一さん(故人)宅の本家旅館に保管されていました。その詩碑が、本家旅館前の海が見渡せる場所に再建されました。津波の記憶を忘れないようにと、津波で受けた傷はあえてそのまま残した詩碑。妻の照子さん(86)は「庭に転ばして置くのが申し訳なくて…。やっと再建できて夫も喜んでいと思います」と優しく詩碑をなでていました。



詩碑の前に思い出話をする照子さん(左)と娘のみどりさん

ふるさと会15回目の総会開催

在京田野畑村ふるさと会(小原八郎会長、羅賀出身)が7月7日、村出身者が経営する「庵GURI」=渋谷区=で第15回総会を開催しました。村出身者など約50人が出席。大震災の犠牲者に黙とうをささげ、安らかな眠りと1日も早い復興を祈りました。村から出席した佐藤俊一総務課長は、ふるさと会から頂いた義援金への感謝を伝えました。総会終了後は懇親会。ホヤやドンコ汁などを味わいながら交流し、村の話題に会話が弾み笑顔で盛り上がっていました。



村の話題で盛り上がり懇親を深める参加者(写真提供:中村志会之助さん)

3年ぶり祭開催へみこし届く

島越自治振興会(工藤求会長)に7月19日、新しいみこしが届きました。(財)自治総合センターの宝くじ助成金を利用したもの。東日本大震災で、長年使用してきたみこしは流出し、祭りの開催を見送っていました。群馬県の業者から届くみこしを迎えようと、19日は早朝から地区の皆さん約30人が集合。車の扉が開かれてみこしが姿を現すと、大きさと豪華さに上がる歓声。祭りに向けた準備では、真剣な中にあふれる笑顔で、祭りの開催を心待ちにしているようでした。



皆さんが見守る中、みこしへ大鳥を取り付ける



田野畑駐在所前に設置されたボードを見つめる園児たち

交通安全の願いを七夕飾りに

7月2日、田野畑駐在所前に交通安全を呼び掛けるボードが設置されました。制作したのは、たのはた児童館(中里民子館長、園児49人)の園児たち。小さな夜光反射材を1枚1枚丁寧に貼り付けて「くらい よみち きをつけて」のメッセージと「天の川」をデザインしました。ボード脇には七夕飾りも一緒に設置。園児たちは「交通事故に遭いませぬように」「飛び出しません」など書いた短冊をササに飾り付け、願いを込めたり誓ったりしていました。

雑貨屋から村漁協に善意届く

盛岡市の雑貨屋「La Bonbonniere」の野川明子店長ら4人が7月22日に村漁協を訪れ、中村芳正代表理事組合長に寄付金を手渡しました。同店に羅賀出身の佐藤礼奈さん(27)が勤めていることが縁です。震災後、「田野畑村のために少しでも力になりたい」とチャリティーバザーを開催。趣旨に賛同した皆さんが製作したアクセサリーなどの売り上げを届けてくれました。中村組合長は「漁師が立ち直るために、大切にに使わせていただきたい」と感謝を話していました。



寄付金を手渡す野川店長(右から4人目)と佐藤さん(同1人目)

お知らせ

歯科診療所で臨時職員募集

- ◆募集職種…窓口業務（経験は問いません）
- ◆募集人数…若干名
- ◆給与など…本村規定による
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生
- ◆勤務時間…月～金曜日の午前8時30分～午後5時30分
- ◆任用期間…後日、お知らせ
- ◆応募期限…8月12日(月)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)を提出してください（郵送可）。後日、面接の日時などをお知らせします
- ◆応募・問い合わせ先…診療所（〒028-8407 田野畑村田野畑120-3 ☎33-3101）

寿生会で職員を募集中

- 社会福祉法人寿生会では、次のとおり職員を募集しています。
- ◆募集職種・人数…介護職・2人、調理職・1人（正職員。希望によりパートも可能）
 - ◆採用期日…随時
 - ◆必要資格…普通自動車運転免許（職務に必要な資格は働きながら挑戦できます）。学歴は問いません
 - ◆給与…月給制129,700円～パートは時給800円～※昇給年1回
 - ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生、退職共済
 - ◆各種手当…扶養、通勤、住宅、賞与年2回（6月、12月）
 - ◆応募方法…詳しくは電話で問い合わせてください。面接は随時対応します
 - ◆応募・問い合わせ先…社会福祉法人寿生会（☎33-3221 担当：佐々木、中机）

社協で保育士と栄養士募集

- 村社会福祉協議会では、平成26年度採用予定の正職員を募集します。
- 保育士（正職員） 若干名
 - ◆勤務内容…乳幼児の保育
 - ◆勤務場所…たのはた児童館または若桐保育園
 - ◆応募資格…昭和58年4月2日以降生まれで、保育士資格を有する人（平成26年3月31日までに取得見込者含む）

栄養士（正職員） 1人

- ◆勤務内容…給食業務
- ◆勤務場所…若桐保育園
- ◆応募資格…昭和58年4月2日以降生まれで、栄養士資格を有する人（平成26年3月31日までに取得見込者含む）

共通事項

- ◆採用期日…平成26年4月1日
- ◆給与・勤務時間など…当会規定による
- ◆応募期限…8月30日(金)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)、資格証の写し（取得見込証明書）を提出してください（郵送可）。後日、面接の日時などをお知らせします
- ◆応募・問い合わせ先…社会福祉法人田野畑村社会福祉協議会（〒028-8407 田野畑村田野畑120-1 ☎33-3025）

Summer of Imayama 思惟大橋公園で音楽祭を開催

- 全国各地で活動するアーティストが村を訪れ、村に元気を届けようと熱い音楽を奏でます。
- ◆日時…8月23日(金)～25日(日) 午前10時～午後8時
 - ◆場所…思惟大橋コミュニティ公園

ガラス瓶を集めています

- 今年の村復興祈念祭を10月5、6日に開催します。その前夜祭で使用するキャンドルアート用ガラス瓶を集めています。家庭などで不用になった瓶の提供に協力をお願いします。
- ◆瓶の形状など…口径4.5～7センチ、高さ6～8センチで無色透明な瓶（ジャムや鮭フレークなどの瓶）※ラベルをはがし、きれいに洗ってください
 - ◆提供方法…役場、診療所、アズビィ学習センター、小中学校などの回収箱に入れてください
 - ◆問い合わせ先…村復興祈念祭実行委員会事務局（役場復興対策課 ☎34-2111 内線67）

毒グモに注意しましょう

- 有毒のセアカゴケグモが6月、盛岡市内で確認されました。メスだけが毒を持つクモで、かまれると激しい痛みと腫れを伴います。
- 発見したときは、絶対に素手で触らないでください。万が一かまれたときは、できるだけ早く医療機関で受診してください。駆除には、▶家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を使う▶踏みつぶすなどが効果的です。
- ◆セアカゴケグモ（メス）の特徴 体長…0.7～1センチ 体色…光沢のある黒色。背中に目立つ赤い帯状の模様
 - ◆問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線21）



子宮頸がん予防接種について

- 子宮頸がん予防接種は、積極的な接種を控えることになりました。これは、ワクチン接種後に副反応などが見られたためです。積極的には勧めませんが、予防接種を受けることはできます。希望する場合はその有効性と副反応などを理解した上で受けるようにしてください。
- ◆問い合わせ先…保健福祉課（☎33-3102）

住宅再建などを支援します

- 大震災で被災した住宅を新築や改修する場合、次のような補助を受けることができます。

新築・購入（28年度まで）

- ①バリアフリー 床面積75㎡未満…40万円 75㎡～120㎡未満…60万円 120㎡以上…90万円
- ②県産材使用 使用料10㎡以上…20万円 20㎡以上…30万円 30㎡以上…40万円

補修・改修（25年度まで）

- 補助率2分の1、組合わせ可
- ①補修…上限30万円
 - ②改修 耐震化…上限60万円 バリアフリー…上限60万円 県産材使用…上限20万円

宅地の復旧（25年度まで）

- 被災した宅地の法面保護、配水施設設置、地盤の補強・整地、擁壁の設置・補強などをする場合、その経費の2分の1を補助。1宅地当たり上限200万円、下限10万円
- ◆問い合わせ先…復興対策課（☎34-2111 内線67）

村の震災支援ご利用ください

- ◆住宅再建…村内に自宅を建築か購入。複数世帯100万円、単数世帯75万円
- ◆被災住宅修築…被災住宅の修繕など。大規模半壊20万円、半壊5万円
- ◆新規住宅債務…利子相当額の助成。上限300万円
- ◆移転費用…村内に居住する世帯。複数世帯20万円、単数世帯15万円
- ◆浄化槽設置…加算補助。5人槽29万8千円以内、7人槽45万9千円以内
- ◆污水公共ます等…給水・下水道等区域内の、污水公共ます、2戸以上の接続が見込める公共用地内の上下水道管の敷設を村直営工事で整備
- ◆災害公営住宅家賃…入居日から3年間、家賃を3割減額。上限1万円
- ◆問い合わせ先…復興対策課（☎34-2111 内線68）

食中毒に気を付けましょう

- 気温や湿度が高くなるこの時期、食中毒が発生しやすくなります。食中毒にかからないように十分注意しましょう。
- ◆食中毒予防の3原則 ①菌を付けない…食材や手、まな板や包丁を小まめに洗う ②菌を増やさない…調理したらすぐ食べる。保存時は冷ましてから冷蔵庫に入れる ③菌をやっつける…75℃1分以上加熱する。肉は中心部まで十分に加熱する
 - ◆問い合わせ先…保健福祉課（☎33-3102）

出稼ぎ者の健康診断を実施

- ◆期日…8月9日(金)
- ◆場所…国保田野畑村診療所
- ◆受付時間…午前11時～11時30分(時間は厳守してください)
- ◆対象…出稼ぎ手帳所持者
- ◆持ち物…健康保険証
- ◆受診料…自己負担となります ※8,920円までは助成
- ◆申込期限…8月8日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線25）

花火などの取り扱いに注意

- 本格的な夏を迎え、花火やお盆の松明かしなどで火を使う機会が多くなります。花火は誤った使い方をすると、やけどや火災につながります。水バケツなどを準備してから遊びましょう。仏壇の線香やろうそくは少しの振動で倒れ、火災の原因となる危険があります。火の取り扱いに十分注意し、火災を起こさないようにしましょう。
- ◆花火遊びの注意…①人や家に向けない②燃えやすい物のそばで遊ばない③消火用の水を用意する④大人と一緒に遊ぶ⑤筒物花火は途中で火が消えても中をのぞかない
 - ◆問い合わせ先…消防田野畑分署（☎34-2100）

8月の無料法律相談

- ◆期日…1日(木)、8日(木)、17日(土)、22日(木)、29日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時
- ◆場所…宮古市役所
- ◆申し込み先…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（8月20日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 明戸地区に完成したサケふ化場で生産するのは？
A) サケの稚魚1200万尾
B) シャケの稚魚1200尾

Q2 村食生活改善推進員団体連絡協議会が、昨年11月に受賞したのは？
A) 文部科学大臣表彰
B) 厚生労働大臣表彰

■前号（7月号）の正解
Q1→B、Q2→B

■当選者（敬称略）
熊谷正初（田野畑）、上山明美（田野畑）、田子内美和子（羅賀）、中村志会之助（埼玉県）、和田宣子（千葉県）

おめでた おくやみ

〔平成25年6月届け出分〕
（一部敬称略）

●健やかに ～誕生～
熊谷 琴乃（ことの）ちゃん
亨・梨那 尾肝要
佐々木 梨帆（りほ）ちゃん
哲・貴子 尾肝要

♥末永く ～結婚～
中村 康祐 菅 窪
畠山 穂南 西和野

■安らかに ～お悔やみ～
大森 卓司（78） 島 越
佐々木 源 吾（85） 切 牛
熊谷 フヂヲ（100） 猿 山
佐藤 典 幸（57） 尾肝要
熊谷 清子（96） 田 代

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

2673万7,904円 （7月22日現在）

481件（村内105件、県内137件、県外239件）

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課（☎34-2111 内線15）までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：8月4日(日)～9月2日(日)

月 日	行 事	場 所	時 間	問い合わせ先
8月4日(日)	田野畑村長選挙投票日	村内各投票所	7:00～18:00	選挙管理委員会（内線91・92）
5日(月)	アズビィ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビィ体育館（12日を除く月曜日）	19:30～21:00	教育委員会
7日(水)	アズビィ健康スポーツ教室「バドミントン教室」	アズビィ体育館（14日を除く水曜日）	20:00～21:00	教育委員会
8日(木)	アズビィ健康スポーツ教室「ヨガ教室」	アズビィホール	18:30～20:30	教育委員会
9日(金)	出稼ぎ者健康診断	診療所	11:00～11:30	生活環境課（内線25）
14日(水)	診療所休診（～18日(日)まで）			診療所
15日(木)	第52回村成人式	アズビィホール	9:00～12:30	教育委員会
20日(火)	アズビィ健康スポーツ教室「健康レク・軽運動」	高校仮設集会所 中学校仮設集会所	13:00～15:00 15:00～17:00	教育委員会
21日(水)	幼児健診	健診センター	13:00～15:30	保健福祉課
23日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「健康レク・軽運動」	甲地公民館	9:00～10:30	教育委員会
24日(土)	体力運動能力調査	アズビィ体育館	9:00～11:45	教育委員会
26日(月)	巡回健康相談	旧島越児童館	10:00～11:30	保健福祉課
29日(木)	アズビィ健康スポーツ教室「ヨガ教室」	アズビィホール	18:30～20:30	教育委員会
30日(金)	巡回健康相談	中学校仮設集会所	10:00～11:30	保健福祉課
9月2日(日)	村県民税2期・国民健康保険税3期納期限 介護保険料3期・後期高齢者医療保険料2期納期限			税務会計課（内線32・34） 生活環境課（内線22）

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

期間：8月21日(水)～22日(木)

◆はまぎくコース（机・北山方面）

月 日	場 所	時 間
8月21日(水)	グループホームつくえ付近 北山地区総合センター	9:40～10:00 10:10～10:25

◆たんぼぼコース（真木沢・切牛方面）

月 日	場 所	時 間
8月21日(水)	佐藤進氏宅付近 望洋館	11:05～11:20 11:30～11:45

◆おきなぐさコース（沼袋・甲地方面）

月 日	場 所	時 間
8月22日(木)	産直プラザ尾肝要 山栄会リアス倶楽部付近 甲地公民館	9:45～10:00 10:10～10:40 10:50～11:05

はまなす
掲 示 板

◆問い合わせ先…教育委員会（☎34-2226）

和洋の響きにじっと耳傾ける

6月28日、アズビィホールで青少年劇場が開催されました。世界に誇る日本の音色「ワヨウセイヨウ」と題した、尺八、琴、ギター、パーカッションのコンサートを小中学生約300人が鑑賞。「和」と「洋」が織りなすハーモニーにじっと聞き入ったり、曲に合わせて手拍子を打ったりしながら楽しみました。田野畑小6年の小野寺彩香さんは「手拍子をしたとき、一緒に演奏した気持ちになった。パーカッションの音とリズムが楽しかった」と笑顔を見せていました。



世界的尺八奏者のジョン・海山・ネブチューンさん（右から2人目）らが演奏

世代を超えバドミントンで汗

アズビィ健康スポーツ教室「バドミントン交流会」が6月30日、アズビィ体育館で開催されました。参加した小学生から大人までの約15人は、それぞれペアをつくりダブルスで交流試合。暑い体育館の中は、白熱した試合でさらに暑さを増していました。親子で参加した小野寺優さん(32)と楓君(小3)＝西和野＝は「ルールも覚えて少しずつうまくなってきたし、体を動かすのが楽しい」と心地よい汗を流していました。

◆アズビィ健康スポーツ教室「バドミントン教室」は毎週水曜日、午後8時～9時、アズビィ体育館で開催中



大人顔負けの動きでシャトルを打ち返す楓君

川遊びや蝶観察で自然を体感

体験村・たのはたネットワークが7月6日、「夏の里山あそび」と「ヒメボタルの夕べ」を開催しました。甲地地区に集まった親子など約30人は、普代川で川遊び。びしょぬれになりながら網で虫を捕まえたり魚釣りをしたりして歓声を上げていました。佐々木優斗君(小1)＝甲地＝はミミズを餌にしてヤマメ2匹を釣り上げ笑顔。参加者たちはその後、チョウセンアカシジミやヒメボタルを観察し、小さな命の大切さと豊かな村の自然を体中で感じていました。



甲地地区の普代川で川遊びを楽しむ参加者たち

第7回定例会

6月定例会は、6月18日、19日の2日間開かれました。
一般質問は、小松山久男議員、中村勝明議員、の2人が登壇、
村の姿勢を質問しました。
村長から提出された報告3件、議案11件と議員発議案1件を可決しました。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長・工藤求議員）で編集したものです

議決された主な議案等

▽繰越明許費繰越計算書の報告に
ついて（平成24年度一般会計予算）
【内容】平成24年度に計上した予算で島越地区コミュニティセンター整備事業外31事業の繰越総額20億2996万5千円を25年度に

・179万4千円計上
▽サケ資源回復事業
・417万1千円計上
▽共同利用漁船等復旧支援事業補助金
・5097万2千円追加

▽一般国道45号三陸沿岸道路用地取得事務事業
・2543万円追加

▽給食センター管理運営費（備品購入フードスライサー1台等）
・180万5千円追加

○国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

【内容】〔事業勘定〕
・129万3千円を追加し総額を5億5312万8千円とするもの。

主なものは、職員の異動による人件費の増額及び賦課徴収費の電算システム改修委託料追加。

【内容】〔直営診療施設勘定〕
・92万円を追加し総額を1億453万4千円とするもの。

主なものは、職員の異動による人件費の追加。

○簡易水道特別会計補正予算（第2号）

【内容】213万8千円を追加し総額11億8670万7千円とする内容。

主なものは、職員の異動による人件費の増額及び修繕費の追加。

繰り越すもの。

▽事故繰越し繰越計算書の報告に
ついて（平成24年度一般会計予算）

【内容】平成24年度に計上した予算で通信連絡施設維持管理事業外3事業の繰越総額6億5046万6千円を25年度に繰り越すもの。

▽繰越明許費繰越計算書の報告に
ついて（平成24年度簡易水道特別会計予算）

【内容】平成24年度に計上した予算で平井賀漁港地区漁業集落防災機能強化事業ほか1事業の繰越総額6200万7千円を25年度に繰り越すもの。

▽田野畑村サケふ化場設置及び管理運営に関する条例

【内容】安定したサケ稚魚のふ化放流によるサケ漁の振興及び地域水産業の活性化を図ることを目的に設置される田野畑村サケふ化場の設置及び管理運営に関し必要な事項を定めるもの。

▽田野畑村村税条例の一部を改正する条例

【内容】東日本大震災に係る固定資産税の特例措置を規定するため、所要の改正。

▽田野畑村営住宅条例の一部を改正する条例

【内容】島越地区（松前沢）に整

一般質問



小松山久男 議員

〈質問〉 田野畑村長改選にあたり新聞報道によると上机氏5選出馬の意向と記載されました。生活基盤の確立が復旧復興だと考えるが、今後、どう村政を進めて行くのか伺いたい。

〈村長〉 本村の海岸部は、この震災により壊滅的な被害を受けた。発災直後から復旧・復興に向け復興計画の策定、国等への要望、財源の確保など、先頭に立って復旧・復興に当たってきた。今被災地は、着実に復興に向かって進んでいる。この着実に復興に向かって進んでいる状況を中断することはできない。そして、被災地と被災者に寄り添った施策を展開し、1日も早く安心を与えることが、復興に対する使命である。水産業を初めてする震災によって大打撃を受けた産業や、原発被害によって所得が低下している農林業等、大きな課

備している災害公営住宅を買取り、村営住宅松前沢団地として供用開始することに伴い、所要の改正。
▽財産の取得に関し議決を求めることについて

【内容】島越地区公共施設用地に供する土地を買い入れしようとするもの。
・取得する所在地
田野畑村松前沢地内
・地目等 宅地他47筆
・地積 12981.03㎡
・契約の相手方 佐々木卓男ほか29名
・取得価格 7665万6799円

▽23年第124号平井賀漁港（平井賀地区）沖防波堤災害復旧工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

・工事名 23年第124号平井賀漁港（平井賀地区）沖防波堤災害復旧工事
・契約金額 1億7787万円
・受注者 株式会社タカヤ
▽羅賀地区コミュニティセンター新築工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて
・工事名 羅賀地区コミュニティセンター新築工事
・契約金額 1億5120万円
・受注者 株式会社タカヤ

題である。

一方では少子高齢化が進む中、子育て支援、あるいは、高齢者の福祉の充実など、これはスピード感を持って行政を展開していかねければならないと考える。住宅の移転地、公営住宅の整備等、既に2年3カ月たっており、年内に必ず達成し、皆様の安心を取り戻すということが大事であると考えている。

産業の再生は、本村の基幹でもある水産業の再生を手がけていかねければならない。そのためには漁業団体の強化、水産施設の整備、担い手の育成など水産業の再生を図っていかねばなりません。農林業は、後継者対策を充実し、原発事故等の風評被害による所得の低下の立て直し、観光は被災前に戻していかねばならない。

社会資本の整備も復興道路、復旧、復興による社会資本の新たな構築等も考えていかねばならない。高齢者、少子化、高齢者福祉の充実なども手がけていかねければならない。特にも子育ての支援は、他の市町村以上に力を入れ、その結果、非常に子育ての充実は、図られてきていると考えているが、5期目は、高等学校までの医療費

▽村道田野畑平井賀線道路改良舗装第2工区工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて
・工事名 村道田野畑平井賀線道路改良舗装第2工区工事
・契約金額 5985万円
・受注者 熊谷建設株式会社

●一般会計補正予算（第3号）

【内容】1億151万円を追加し総額213億1万4千円とする内容。
主なものは次のとおり。
▽通信連絡施設維持管理事業（屋外拡声子局移設工事及び災害公営住宅等戸別受信機設置工事）
・278万9千円計上
▽東日本大震災災害復興基金積立金
・281万4千円追加

▽島越地区コミュニティ活動補助金
・250万円計上

▽田野畑村共聴施設等整備事業費補助金
・284万8千円計上

▽三陸鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金
・200万1千円計上

▽広域入所保育委託料
・232万3千円追加

▽風しん予防接種委託料

の無料化等、また、女性、青年団体等の活力が非常に落ちてきており、てこ入れも必要である。学校教育等についても、学校教育の施設等も十分でなく施設の整備等も今後の5期目の課題である。復興を中心としながら、魅力のある未来に向けた地域づくりのために全力を投入して参りたい。



中村 勝明 議員

〈質問〉 村長が、選挙の公約の取り組みや実施してきたことに対する総括的な自己評価を伺いたい。

〈村長〉 4期目の公約として、8つの公約を致した。一つ目の活力に満ちた産業の振興は、産業団体の強化、水産団体、農業団体等相当の力を入れ、体験型観光は、発災前は相当の観光客も多く、震災によって施設等も全壊した。

二つ目の雇用の場の拡大は、地域の産業を育成し資源を活用した雇用の場の創出で、サンマッシュ、アライ、介護施設等の誘致をし、雇用の場の拡大を図った。
三つ目の安心して子育てができ

▽野外活動交流促進施設整備事業

・7020万4千円計上

▽田野畑村震災復興住宅再
建単独支援事業補助金

・2億165万3千円計上

▽サケ遡上等障害対策事業

主なものは次のとおり。

【内容】 4億5772万6千円を追加し総額211億9772万6千円とする内容。

○平成25年度一般会計補正予算(第1号)

・島越漁港地区漁業集落防災機能強化事業の補正後を2200万6千円に

○平成24年度簡易水道特別会計補正予算(第5号)

主なものは次のとおり

▽繰越明許費の補正

・東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金積立金

・4億8406万1千円追加

▽東日本大震災災害復興交付金基金積立金

・2億500万3千円追加

○平成24年度簡易水道特別会計補正予算(第5号)

主なものは次のとおり

▽繰越明許費の補正

・島越漁港地区漁業集落防災機能強化事業の補正後を2200万6千円に

○平成25年度一般会計補正予算(第1号)

【内容】 4億5772万6千円を追加し総額211億9772万6千円とする内容。

・1億6806万4千円計上

▽震災遺構保存整備事業

・1250万円計上

○平成25年度簡易水道特別会計補正予算(第1号)

【内容】 150万円を追加し総額11億8456万9千円とする内容。

主なものは、簡易水道管路整備工事計上。

○平成25年度集落排水特別会計補正予算(第1号)

【内容】 340万円を追加し総額6億9821万1千円とする内容。

主なものは、平井賀漁港地区漁業集落排水処理施設用地購入費追加。

○平成25年度下水道特別会計補正予算(第1号)

【内容】 430万円を追加し総額4268万5千円とする内容。

主なものは、公共下水道管路整備事業計上

意見書

●T P P 交渉への参加表明撤回に関する意見書

提出者 中村 勝明

賛成者 菊地 大

賛成者 宮森 鋭幸

〈意見内容〉

①T P P は、農林水産業を含む地

域経済・社会の崩壊を招き、かつ医療、保険、雇用、食品安全性、公共事業など我が国の基準、制度の変更など国のかたちを一変させるおそれがあることから、T P P 交渉へは参加しないこと。

②国民が望む、安全、安心な食糧・エネルギー等の安全供給、持続可能な農林水産業の振興、地域経済、社会、雇用の安定、環境保全に向けた施策を確立すること。

議会の主な動き

4月

4日 深谷市(旧川本町) 自治会来訪(ホテル羅賀荘)

5日 田野畑中学校入学式(田野畑中)

8日 国道106号指定区間編入期成同盟会監査(役場)

9日 田野畑小学校入学式(田野畑小)

10日 議員全員協議会(役場)

23日 第6回村議会臨時会

5月

2日 国際リニアコライダー(I L C) 講演会(一関市文化センター)

7日 道路関係横軸3団体合同総会(盛岡グランドホテル)

13日 道路関係縦軸3団体合同総会(浄土ヶ浜パークホテル)

14日 道路整備期成同盟会2団体監査(役場)

16日 宮古広域圏地域情報交換会(浄土ヶ浜パークホテル)

20日 東部町村議会議長会定期総会(宮古市ホテル沢田屋)

21日 町村議会議員研修会(岩手県自治会館)

22日 議員全員協議会(役場)

23日 故早野仙平前村長火葬・葬儀参列(岩泉斎場・宝福寺)

26日 田野畑村消防団大演習(田野畑小学校庭他)

28日、29日 議長・副議長研修会(東京都)

6月

2日 田野畑小学校運動会(田野畑小)

2日 青森県藤崎町一行来訪歓迎交流会(ホテル羅賀荘)

7日 三陸北縦貫道路整備促進期成同盟会総会(浄土ヶ浜パークホテル)

11日 県議会復興特別委員会11名来訪(役場他)

11日 議会運営委員会(役場)

13日 東日本大震災復興対策特別委員会行政視察(村内全域)

16日 たのはた牛乳まつり(尾肝要産直前広場)

る地域づくりは、児童館・保育所の統合を実施し、保育料を無料化し、安心して産み育てる環境の場をつくった。

四つ目の高齢者が安心して生活ができる地域づくりは、介護施設等の整備を2か所誘致し、大幅に介護の不安がなくなってきたと思っている。高齢者の就労の場づくりは、シルバー人材センター等を通しての拡大。

五つ目の新しい教育の村づくりは、小中一貫教育を目指して小学校の統合。

六つ目の情報通信基盤整備の推進は、地上デジタル放送がすべての地域で視聴できるよう受信体制の整備、携帯電話のエリアの拡大。

七つ目の道路などの社会資本整備の推進は、尾肝要トンネルをはじめ社会資本の整備は大幅に進展した。

8つ目の安全な地域づくりは、消防防災体制の充実強化、これは消防庁舎の改修、防潮堤等の整備、施設の整備の促進は、実施の方向ですが、震災でやむなく現在中断しています。総じて4年のうちの2年は、震災対応である程度の公約は実施できたと総括してゐる。

〈質問〉 建設工事で村の公共工事の設計書に労務単価は反映されて

いるか。また、社会保険への加入分も設計書に組まれているか伺いたい。

〈村長〉 土木関係設計単価表の一部改正について通知があり、平成25年度の公共工事設計労務単価も改正されています。また、発注する設計書に社会保険加入分の積算は、事業主が負担すべき社会保険料等法定福利費相当額を諸経費において計上するなど設計に反映しています。

〈質問〉 被災者に対する住まいの再建に対する村の独自助成加算について伺いたい。

〈村長〉 現段階では、示した内容で財源が確保されており、新たな財源等の見通しがついた場合は、制度を構築して参りたい。新たな財源等の調整がなされることを国等にも要望して参りたい。

第6回臨時会
(4月23日)

※第6回臨時会は、1日の会期で開催され、承認4件議案2件が審議され原案のとおり可決されました。

▽専決処分した事件の承認について(田野畑村村税条例の一部を改

正する条例)

【内容】 国民健康保険の被保険者に係る基礎課税額世帯別平等割額に「特定継続世帯」を追加することなどを改正。

▽専決処分した事件の承認について(過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)

【内容】 課税免除の対象となる期間等について規定すること。

▽専決処分した事件の承認について(田野畑村新型インフルエンザ等対策本部条例)

【内容】 新型インフルエンザ等本部の事務及び組織等について規定すること。

▽専決処分した事件の承認について(平成24年度一般会計補正予算(第17号))

【内容】 ・1億3141万2千円を減額し総額189億5497万6千円とする内容。

主なものは次のとおり。

▽災害等廃棄物処理業務委託料

・1億8136万4千円減額

▽特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

【内容】 村長及び副村長の5月分給料を10分の1減額すること。

○平成25年度一般会計補正予算

(第2号)

内容 77万8千円を追加し総額211億9850万4千円とする内容。

主なものは次のとおり。

▽修繕費

(田野畑地域情報ネットワークの無線機器の修繕)

・77万8千円計上

第5回臨時会
(3月28日)

※第5回臨時会は、1日の会期で開催され、議案7件が審議され原案のとおり可決されました。

▽平成24年度田野畑村災害公営住宅買取事業(島越地区松前沢)に係る基本協定の締結に関し議決を求めることについて

1・事業名 平成24年度田野畑村災害公営住宅買取事業(島越地区松前沢)

2・事業内容 災害公営住宅建設10棟

3・施行地 松前沢地内

4・限度額 2億円

5・相手方 (有)熊谷住建ほか3社

6・協定期間 平成24年度から平成24年度まで

○平成24年度一般会計補正予算(第16号)



畠山 ^{そうや} 壮弥くん (1歳4カ月)
哲さん・聡子さん＝田野畑＝

お母さんからのひとこと

歌と踊り、お兄ちゃんが大好き。いつもいろいろなことに興味を持ち、好奇心旺盛な子です。思いやりがあり、何にでもチャレンジする子になってね。

わが家の
アイドル



わが家のアイドル掲載募集中

成長の記念に、広報たのぼたにお子さんの写真を掲載しませんか。対象は村内に住所がある1歳～2歳くらいの子ども。かわいい笑顔で、村の皆さんに元気を届けてください。掲載を希望する人は、役場政策推進課広報担当(☎34-2111 内線62)まで連絡をお願いします。後日、撮影に伺います。希望者が多い場合は、初掲載の子どもを優先します。

三浦 ^{な ゆ た} 那柚太くん (1歳11カ月)
日色さん・陽子さん＝島越＝

お母さんからのひとこと

いつもお兄ちゃんとかくれんぼをしたり外で遊んだり。通りかかるバイクやトラックをじっと見つめるほど車好きです。男の子らしく活発に育ってね。



編集ごぼれ話

今年はなかなか梅雨が開けず、暑い夏がやってきませんね。この広報が皆さんに届く頃には、座っているだけで汗が流れるような暑い夏になっているのでしょうか。そうなる心配なのが熱中症です。水分と塩分補給が予防のカギ。本紙7月号を参考に予防に努めましょう▼7月は「いわて復興応援隊」の田村さん、渡邊さんにお話を伺いました(記事は4～5ページに掲載)。

村の復興を後押ししようと駆け付けてくれた2人。すてきな笑顔、決断力や意志の強さに心打たれました。そんな2人には「外から来たからこそ見える村の魅力」があるようです。2人と交流することで、今まで私たちが気付けなかった魅力を発見できるかもしれません▼8月15日は成人式です。今年の成人者は、私が広報担当になった年に中学3年生だった皆さん。下北陸上での活躍や文化祭の感動を思い出します。一回りも二回りも大きくなった皆さんへの取材が、今からとても楽しみです。(政策推進課 佐々木和也)